



教育センター・育成センター所報

2006年9月号



コシジシモツケソウ

GALLEI

新しい教育 柏崎からの発信

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

9月号 CONTENTS



- 今月の巻頭言 「心にのこる本」
教育センター運営委員 山川 啓子 1
- 教育センターたより
 - アクセス（教育研究班・情報教育・視聴覚ライブラリー） 2
夏季休業中の研修会スナップショット・講習会テキスト資料のシステム登録他
 - プロジェクト K（科学技術教育班） 11
事業報告（星空観察会，生物標本相談会）・科学の祭典案内
 - 心の窓（教育相談班） 14
我が校の教育相談（内郷小）・特別支援教育にも生かせる授業の原則十カ条他
 - プラネット（視聴覚ライブラリー） 16
新しい教材の紹介・拡大コピー機操作講習会の案内他
- 青少年育成センター通信 18
9月の予定・中学生と大人の座談会の記録
- センター点描 28
第五中のピアサポーター養成講座
- 所員随想「つれづれ」 29
「聖母子像に想いを寄せて」 教育相談班係長 小林 東
- 新聞記事の紹介
中学生と大人の座談会 30
- 教育センター9月の予定 31
- 8の教育センター利用状況



○ 今年の夏の甲子園は例年以上に燃えました。球史に残る多くの名勝負は、アンチ野球派やあまり興味のない人さえも感動させたようです。なかでも、智弁和歌山対帝京戦，決勝の駒大苫小牧対早実戦などは特にすばらしいものが見られました。なぜ、あのような感動を私たちに与えてくれるのでしょうか。

○ それは多くの逆転劇で不可能を可能にした爽快感を周りの人に与えてくれたからではないでしょうか。終盤に4点差があり誰もが勝利を信じていた智弁和歌山は次の回，帝京の猛反撃にあい逆に4点差で水をあけられたのです。これで皆が帝京の楽勝を信じたのですが，最終回までもや智弁和歌山がそれをはね返して逆

若葉抄

転勝利を手にしたのです。

○ このような「まさかの逆転劇」の試合が数多く見られ，正に筋書きのないドラマが展開されたのです。相手にリードされ絶対絶命のピンチに立たされても，決して落ち込むことなくわずか1%の勝利の可能性にかけて，全精力を出すひたむきさ・集中力が見ている人を感動させます。そして，逆転が成功したときにはあたかも自分が成し遂げたような爽快感を味わせてくれるのです。

○ 最後まで諦めない気力，全力集中でひたむきに努力する姿，苦難を乗り越える感動体験など，高校球児の活躍から現代の子どもに（大人も含めて）望む大切なものを見せてもらいました。（種）

今月の巻頭言

心にのこる本

教育センター運営委員

北鯖石小学校長 山川啓子



学校では、読書活動を充実させようと工夫をしています。今始まったことではなく、昔から、学校は子どもたちに読書習慣をつけようと長い間取り組んでいたのです。しかし、ここ最近、朝読書、読書ボランティアによる読み聞かせ、語り部による昔話を聞く会など、学校外部との連携を図った取組が目立つようになりました。実際、保護者や地域の大人たちの認識が変わり、子どもたちの読書環境は整い、自分で想像する楽しさを味わわせる読書が見直されてきました。

読書旬間で子どもたちへの働きかけと同時に、保護者へお願いして「家族読書」を実施しました。多く寄せられた感想の中に本を探しているという伝言がありました。

小学校の1年生のとき、担任の先生が出張か何かでお休みのとき、教頭先生から読んでもらった「むくどりのゆめ」という本を探しています。むくどりの子どもが母さん鳥を慕う、心にのこる本です。この本を探しているのですが見つけれません。ご存じの方、いらっしゃいませんか？
Aより

私に尋ねられているように感じ、また、期待されているようでもあり、嬉しくなり、さっそく、図書室で、椋鳩十全集から調べました。

残念ながら見つけれませんでした。校長室に戻って、誰に聞こうかと考えていたら、パソコンから調べられないかと思いついたのです。以前、ソフィアセンターのホームページから入って「子ども用の本」「本を探す」・・・と、めあての本を探すことができましたのです。本のある場所、保管されてある棚、種類、請求記号、貸し出し可、不可まで情報として得ることができたのです。

「むくどりのゆめ」を入力すると「むく鳥のゆめ・浜田広介作」と表示され、詳しい情報へ進むと「出版会社名、発売年月日、大きさ、値段」までも分かります。＜内容紹介：もうこの世にはいなくなってしまった母さん鳥を、くりの木のほこらで待ち続けるむく鳥の子ども。ある雪の夜、子どもの鳥が見た夢は・・・。母を慕う気持ちが、やさしさを育むことを静かに語る絵本。＞

この情報をプリントアウトして、再び図書室にむかいました。古くて厚い本「浜田広介全集」の中に「むく鳥のゆめ」はありました。Aさんが1年生だった頃、教頭先生はどんな風に読んだのだろうと想像しながら、静かな図書室で物語を読み終え、何とも言えない気持ちになりました。お話の内容のやさしさと、Aさんがずっと長い間心の中に大事にもっていたこと、しかも、教頭先生が読んでくださったことまで忘れずにいたことなどを思い、胸の奥がジーンとしました。

次の日、Aさんに「浜田広介全集」の本とソフィアセンターの情報を届けました。数日後、来校され、心にのこる本を子どもさんと一緒に読んでとても感激されたこと、当時の思い出を話してくださいました。

子どもたちが「心にのこる本」と出会えることを願い、私も読み聞かせを続けます。

No.63	平成 18 年 9 月 11 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--



夏休み中は、たくさんの研修講座に多くの方から参加していただき、ありがとうございました。みなさんからお寄せいただいた感想やご意見をもとに、これからもよりよい研修運営に努めてまいります。今後ともよろしく申し上げます。

7月31日(月) ネイチャーゲーム講座



夢の森公園で実施しました。
講師から、わらしべ長者のお話を聞いています。
その後、1本のわらしべを持って、森を散策しました。

ネイチャーゲームと聞き、どんなことをするのだろうとすごく楽しみにしてきました。自然の中で自分に楽しめました。森の中だからこそできる遊びをやってみて、きっと子どもたちがやっても楽しいんだろうなあと感じました。学校の周りにも自然がたくさんあるので、地元の山でもやってみたいです。ありがとうございました。

今日の様々な活動の中で、「探す」が楽しかったです。自分の子どものころは、そういえば、いろいろ探しながら道を歩いていたことを思い出しました。今年度、1年生は5月に高柳まで行ったのですが、ここがオープンすれば、行き返りに時間をかけなくて活動できると思いました。場所、活動内容とも、総合学習の参考となりました。

当日のメニュー

わらしべウォーク

わらしべ1本を持って森を散策。気に入ったものが見つかったら交換します。

自己紹介

自然に関する質問に答えながら、コミュニケーションをとります。

木の気持ち

おもしろい木を見つけて、木の気持ちをラベルに書きます。

こうもりと蛾

こうもり役の目隠しをした人が、蛾を捕まえます。

カモフラージュ

森の中に隠された人工物を探します。

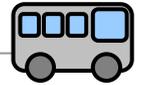


各場所で丁寧に説明をしていただきとても分かりやすかったです。柏崎市に今年度初めて転勤してきて、柏崎のことがよく分からなかったが、今日の文化財めぐりで、柏崎のことが少し分かってきた。最後のソフィアセンターは見たかった所なので、中の様子がよく分かってとても参考になった。ありがとうございました。

大泉寺観音堂の見学は説明も入ってよかった（なかなか出かけられない場所なので）。綾子舞会館は、いつも素通りしていた場所でした。舞の基本の形を見せてもらい、特色が分かりました。時間がもっとあれば良かったです。博物館、図書館は普段見れないところを見せてもらい大いに参考になった。とても充実した一日でした。



当日のコース



大泉寺

大清水の観音さんで親しまれている大泉寺。春には枝垂桜がとてもきれいだそうです。

綾子舞会館

国の重要無形文化財「綾子舞」の紹介などを行っています。9月10日には、綾子舞現地公開が行われました。

飯塚邸

市指定文化財です。美しいお庭を見ながら、昼食をいただきました。

柏崎市立博物館

木喰仏像などたくさんの市文化財が展示されています。

ソフィアセンター

中村文庫などの他にも、柏崎に関するさまざまな郷土資料が保管されています。



あっという間の3日間でした。こんなに英語が楽しいものだとは思いませんでした。自分で考えて話すことが大切なんだということを学ぶことができました。子どもたちにも今回の研修で学んだことを伝えていきたいと思います。来年度も是非研修を続けていただきたいと思います。ありがとうございました。

昨年楽しかったので今年も参加しました。残念ながら1日だけの参加ですが、来年はぜひ全日参加できればと思います。たぶん、私が一番聞きとり等できなかったかなと思いますが、めげずに英語に挑戦し、参加していきたいと思います。ありがとうございました。

代替行動というのを初めて耳にして驚いた。クラスで手をやっている子は、結局、教師がしかり、注意することで対応してきた。視覚的な指示の効果を今日学ばせていただいたので、夏休み明けに是非ともやってみたい。事例検討という研修に初めて参加させていただきとても参考になった。

行動問題のメカニズムや対処のポイントは、学習に集中できない時や友達とのかかわりで困った時等に役立てていこうと思います。視覚的な授業終了時刻の提示や「お話信号」は参考になりました。グループ協議では中学校の先生や養護教諭の先生、養護学校の先生と立場の違う角度からのお話が聞けて大変勉強になりました。



1時間の体育授業のもち方、学習と気晴らしの違いなど、これからの体育授業の方向性を知ることができ、よい機会となった。スパイラル式に子どもの目当てを高めさせていく学習の在り方については十分現場でも活用できるものなので、今後の授業に生かしていきたいと思う。

今日の講座から、日ごろの自分の授業について反省させられた。自発的学習という点では他教科も同じだが、子ども一人一人の理解があるとさらにその学習を充実させていけると思う。

地域の方をお呼びしての研修は非常に有意義でした。良く地産地消といいますが、本当にその地で生れ、その地でのものを食べることが体にとっても良いのだと思います。来年度の関プロのためにリハーサルを今年度行いますが、糸うりのゴマ酢あえなど、1時間でできるものはヒントになり、生徒を動かすために生きるものとなりました。

めったに我が家でも学校でも作らない料理を教えてください、とても参考になりました。また、柏崎の郷土料理を知るきっかけをつくっていただき、今後の授業でさらに深めていきたいと思っています。ゴミ処理場見学も、改めて、ゴミ問題に生徒とともに取り組まなければならないと思いました。今回の研修会、とても参考になりました。





具体的に分かりやすくお話ししていただき勉強になりました。実際に虐待が疑われるケースが前にあったので、この講座に参加してみようと思いました。各機関との連携が大切といわれていますが、難しいと思います。今後、少しでも虐待の事件がなくなるといいと思います。他の地域で起こったことは、「この地域でも起こるかも・・・」という危機感をもって・・・というお話が心に残りました。

BDFが実用化されていることは昨年度も伺いましたが、実際に一般車に利用できるというのがとてもびっくりでした。また、原子力発電所のセキュリティチェック等体験できたこと、火起こしがあんなに早くできたことに感動しました。材料も何でもいいわけではなく、適したものがあることや、火種づくりや炎にする方法など良い体験になりました。

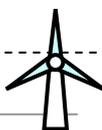


エネルギーのまち「柏崎」の環境やエネルギー関係について、見学や体験を通して学ぶことができ

てよかったです。夢の森公園での火起こし体験は、子どもたちと一緒にやってみたいと思いました。パワーポイントを使っ

ての見学のまとめ作成も、総合のまとめに使えると思いました。1日、柏崎・刈羽の環境、エネルギー関連の場所を見学でき有意義でした。環境に優しい風力、太陽エネルギーは採算が取れないことが分かり、難しさを感じました。

当日のコース



ぶんぶんカゼラ

米山大橋のそばにある風力発電を見学するとともに、天ぷら油からできる燃料(BDF)についての説明を聞きました。

草生水献上場

西山町にある石油産出跡、草生水献上場を見学しました。

東京電力柏崎刈羽原子力発電所

原子力発電所の発電施設を見学しました。

見学のまとめ

パワーポイントを使い、簡単な1日の見学のまとめを作成しました。





言葉のおもしろさ、一人一人のイメージの違い、リズム・・・とっても楽しくなりました。子どもたちとの何気ない会話の中で、おもしろいなあ・・・と感じる言いまわしや例え等々、輝くような言葉をもっと大切にしたいし、子どもたちと遊びながら言葉の"かんじ"を楽しんでみたいと思いました。ディベートとは違う、～伝えたいことをやわらかく受け止め合いながら安心して表現する力を育てる。～共同して新しいものを生み出していこうとする考えを大切にしていこう・・・というお話が心に残りました。

初めて図書館主任となりました。本を好きになってもらおうという気持ちは強かったのですが、その術が分かりませんでした。今日の講習を受けて、「作り出す」「見方を変える」ということを学びました。アニメーションという言葉もあまり聞かなかった言葉で、何をするのがよく分かりませんでした。とても楽しく実技ができました。学校に帰って早速子どもたちと取り組みたいと思います。

海生研では、発電所が海の近くにある理由を初めて教えてもらい、発電所から出る温排水の影響が海の生物に大きく表れていることを知った。温度によってオス・メスが決まってくるのには驚いた。地層見学では、地層のおもしろさにはまった。重なり方でその当時の地殻変動や地すべりがあったことをよんだり、内容物から水の中で堆積した証拠を見つけたり、海岸と灯台の上の地層がつながっているのを見たり、まだまだ知りたいことがたくさんあった。また、来年も参加してみたい研修だった。

今日は普段行けない(行かない)ような所へ行くことができ、柏崎にもこんな所があったのだと学ぶことができてよかったです。「はまなす」に乗らないと見ることができない海岸も子どもたちにも見せてあげたいと思いました。



当日のコース

海洋生物環境研究所

荒浜にある施設です。原発の温排水や環境ホルモンの研究を行っています。

観光遊覧船「はまなす」

柏崎港から夏の間だけ就航している遊覧船です。こうもりで有名な猩猩洞などを見学することができます。

聖が鼻・牛ヶ首

米山海岸は地層観察するのに大変優れたスポットです。

見学のまとめ

スライドショーを使い、簡単な1日の見学のまとめを作成しました。





最初にお話された国と教育の方向(教室と入り口・出口)のお話はインパクトがありました。

研修を受け、いかに意欲・関心の評価があいまいであったかが分かりました。後半の学習作業・活動を通しながらの学びは、今まで言葉だけで済ませていた部分でした。こんな活動は子どもたちにとっても楽しいと同時に力になりそうでした。すばらしい研修内容でしたのに参加者が少しく残念でした。具体的なお話でとてもよい研修でした。

非常に勉強になりました。基本的な評価に対する考えが変わりました。それともなって生徒の学力をしっかりととらえ評価することは難しいことだということを改めて自覚しました。後半の授業のノウハウはびっくりしました。作業学習が知らないうちに学力を定着させてしまうような魔法の授業のように感じました。ぜひ他の実践も知りたいです。

WISC- のプロフィール分析シートはこれまでに見たことはあるし、WISC- を受けた児童を担任したことはあるのですが、実際にどのような検査が行われたのかが分かりませんでした。今日やってみて、検査結果を分析していくのは難しいと感じました。これからの指導に生かしていける講座内容でした。

具体的で分かりやすく、丁寧に指導していただき大変有意義な研修となりました。検査も実際にやっているところを観察できるとありがたい。

これも経験を積むということだと思うが、やはり実際の検査は専門の方をお願いしたいが、補助者、観察者として立ち会う場合を想定すると、今日の研修が大いに役立つと思う。解釈に力を入れ、検査結果を生かしていくことが担任の責任だなと痛感しました。

WISC- の内容を具体的に体験することができて大変勉強になりました。パソコンでの視覚に訴える講義の仕方が大変良かったです。



8月22日(火)に予定しておりました「川での投網体験」は、今年度は雨のため中止にさせていただきました。

なお、当日利用した資料は可能な限り、柏崎市教育情報支援システム内に登録してありますので、ご活用いただければと思います。



教育情報支援システム情報

講習会のテキスト・資料を登録しました

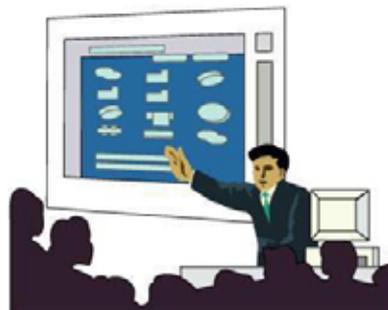
実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル / 備考
H18.8.2	PowerPointによるプレゼン作成の指導法	プレゼン作成の指導法.pdf	テキスト第2版(H18.08.02)
		PowerPoint活用.pdf	テキスト第3版(H17.07.28)
		絵コンテシート.doc	ワークシート
		チェックシート.doc	ワークシート
		先生のためのプレゼン指導十七か条	リンク
H18.8.2	特別支援教育事例検討	特別支援教育事例検討講座.ppt	講習会で使用したプレゼン
H18.8.4	情報教育アクションプランの理解と活用	アクションプランの理解と活用.ppt	講習会で使用したプレゼン
		アクションプランの概要.ppt	講習会で使用したプレゼン
		要因分析図小学校グループまとめ.pdf	グループディスカッションのまとめ(小学校)
		要因分析図中学校グループまとめ.pdf	グループディスカッションのまとめ(中学校)
H18.8.4	子どもの虐待防止について	日常から始まる虐待の防止.ppt	講習会で使用したプレゼン
H18.8.7	エネルギーと環境教育	「見学のまとめ」作成-環境エネルギー.pdf	講習会資料
H18.8.9	Excel入門	Excel入門.pdf	テキスト第3版(H18.08.09)
		大きな表の例.xls	印刷練習用
H18.8.9	Excel活用1(数式と関数)	Excel活用1.pdf	テキスト第3版(H18.08.09)
		Excel活用1例題.xls	演習用例題
H18.8.10	Excel活用2(条件式と関数)	Excel活用2.pdf	テキスト第3版(H18.08.10)
		Excel活用2例題.xls	演習用例題
		Excel串刺し計算例題.xls	演習用例題
H18.8.11	Excel活用3(アンケート集計とグラフ、Wordとの連携)	Excel活用3.pdf	テキスト第3版(H18.08.11)
		Excel活用3例題.xls	演習用例題
		Excel活用3例題完成例.xls	演習用例題完成例
		アンケート集計例題1.xls	演習用例題
		アンケート集計例題1完成例.xls	演習用例題完成例
		データベース集計例題.xls	演習用例題
		アンケート集計例題2.xls	演習用例題
H18.8.11	海岸巡検	「見学のまとめ」作成-海岸巡検.pdf	講習会資料
H18.8.21	情報モラルの指導法	情報モラルの指導法.ppt	講習会で使用したプレゼン
		情報モラルと道徳.ppt	講習会で使用したプレゼン
		情報モラルの教材例.ppt	中学校の例
		情報モラルの学習.ppt	小学校の例
		ワークショップについて.ppt	ワークショップの進め方と、各グループ発表内容の要点
		情報モラル教育のこれから.ppt	講習会で使用したプレゼン
		情報モラル指導資料	リンク(栃木県)
情報モラル指導用教材	リンク(岡山県)		
H18.8.23	WISC- の検査	WISC- について.ppt	講習会で使用したプレゼン
H18.8.23	画像編集入門	画像編集入門.pdf	テキスト第3版(H18.08.23)
		Web用演習データ.zip	演習用データ圧縮ファイル
H18.8.25	CD-Rの活用	CD-Rの活用.pdf	テキスト第3版(H18.08.25)
		HPBでアルバム作成.doc	簡易アルバムの作成手順
		柏崎市の小中学校のCDR環境.doc	各校に整備されている機器
H18.8.30	学校事務におけるコンピュー	H18事務職員研修.pdf	テキスト第1版(H18.08.30)
H18.8.31	ータの活用	データベース抽出サンプル.xls	演習用サンプル

情報関連研修講座情報

📌 もうすぐ実施される情報関連講座のご案内

◆H18.09.15(金) ネットワーク提供型コンテンツの活用

インターネットの基礎知識とともに、IT の活用イメージやコンテンツの種類・特徴について学び、教育情報ナショナルセンターなど、インターネット経由で利用できるコンテンツの利用手順を学習します。インターネット上のコンテンツを日常の授業で活用することにたいする不安のある方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。(この講座は、実施日までに柏崎市刈羽郡学校教育研究会の情報教育研究部の先生方と内容や進め方の検討を行う予定ですので、上記の内容と部分的に異なる場合があります。)



授業における IT の活用、提示型のコンテンツ、体験型のコンテンツ、Flash、Java アプレット、教育情報ナショナルセンター、教育用画像素材集、理科ネットワーク、柏崎市教育情報支援システム、ブラウザのお気に入りへの追加、リンク集の作成

セキュリティ情報

📌 セキュリティホール情報

マイクロソフトより、8月9日付けで8月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急WindowsUpdateなどを実施していただくようお願いします。

(1) MS06-040 : Windows の重要な更新 (重要)

Server サービスの脆弱性により、リモートでコードが実行される (921883)
対象 : Windows2000, XP, 2003Server

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(2) MS06-041 : Windows の重要な更新 (緊急)

DNS 解決の脆弱性により、リモートでコードが実行される (920683)
対象 : Windows2000, XP, 2003Server

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(3) MS06-042: Internet Explorer の重要な更新 (緊急)

Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (918899)
対象 : Internet Explorer 5.01,6

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(4) MS06-043 : Windows の重要な更新 (緊急)

Microsoft Windows の脆弱性により、リモートでコードが実行される (920214)
対象 : Outlook Express 6

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(5) MS06-044 : Windows の重要な更新 (緊急)

Microsoft 管理コンソール (MMC) の脆弱性により、リモートでコードが実行される (917008)
対象 : Windows 2000

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(6) MS06-045 :Windows の重要な更新(緊急)

Windows エクスプローラ の脆弱性により、リモートでコードが実行される (921398)

対象 : Windows2000, XP, 2003Server

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(7) MS06-046 : Windows の重要な更新(緊急)

HTML ヘルプの脆弱性により、リモートでコードが実行される (922616))

対象 : Windows2000, XP, 2003Server

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(8) MS06-047 : Office の重要な更新(緊急)

Microsoft Visual Basic for Applications (VBA) の脆弱性により、リモートでコードが実行される (921645)

対象 : Office2000,XP(2002)など

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(9) MS06-048 : Office の重要な更新(緊急)

Microsoft Office の脆弱性により、リモートでコードが実行される (922968)

対象 : Office2000,XP(2002),2003 など

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(10) MS06-049 :Windows の重要な更新(緊急)

Windows カーネルの脆弱性により、特権が昇格される (920958)

対象 : Windows2000

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(11) MS06-050 :Windows の重要な更新(緊急)

Microsoft Windows ハイパーリンク オブジェクト ライブラリの脆弱性により、リモートでコードが実行される (920670)

対象 : Windows2000, XP, 2003Server

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

(12) MS06-051 :Windows の重要な更新(緊急)

Windows カーネルの脆弱性により、リモートでコードが実行される (917422)

対象 : Windows2000, XP, 2003Server

一太郎のセキュリティホール情報

ジャストシステムより、8月18日付けで一太郎シリーズの脆弱性を悪用し不正なプログラムを埋め込むウイルスの存在を確認したとの情報が公開されています。これは、悪意の第三者により不正に改ざんされた一太郎文書を読み込むことで、意図しないプログラムが実行され、PCが不正に操作されるというものです。実際、この脆弱性を悪用したウィルスメールが、ある中央省庁を狙って送信されたとの情報も報道されています。

対象となる製品は主に一太郎9以降の製品であり、ジャストシステムから8月22日付けで、これらの製品向けのセキュリティ更新プログラムが提供されています。

<http://www3.justsystem.co.jp/download/ichitaro/up/win/060818.html>

まだ、上記更新プログラムを適用していない方は、できるだけ早く上記サイトから更新プログラムをダウンロードしてインストールして下さい。



プロジェクト K

(科学技術教育班だより)

8月の事業から

糸魚川理科センター 要請研修

- 日時 8月1日(火)
会場 糸魚川理科教育センター
内容 カルメ焼き(化学変化とお菓子作り)
...重曹(炭酸水素ナトリウム)の熱分解とカルメ焼きの膨らむ秘密
必ず成功するカルメ焼きづくり
...成功の秘訣は温度(フォンダン)とおたま(熱伝導率)にあり。
いつでもコツをお伝えに伺います。教育センター科学技術教育班までご連絡下さい。

続 100%の成功率

必ず成功するカルメ焼き

夏の星空観察会

- 日時 8月4日(金) 19:30~21:00
会場 柏崎市立教育センター
人数 65名(親子)
内容
・夏の星空のみどころ解説, 学習
・春の星座~夏の星座の確認, 観察
・木星の縞模様・衛星の観察
・月のクレーター観察
夏の典型的な星座の位置関係を把握し,
地球の自転の速さを実感できる観察会を目指しました。



生物標本参考作品展

- 日時 8月5日(土)~19日(土)
会場 ソフィアセンター(柏崎市立図書館)
内容
・生物標本の展示。
・植物・昆虫・貝・海藻の標本の作り方の
解説配布・展示。

宿泊野外研修会(乗鞍岳・乗鞍高原)

- 日時 8月6日(日)7日(月)
会場 長野県松本市乗鞍高原
人数 45名

6日(日)乗鞍高原の植物観察・地質調査, また夜はクビワコウモリの生態に触れる。

クビワコウモリ ...日本固有種で、1951年に発見されてから1979年までの約30年で10頭程しか確認されていませんでした。1989年に中部山岳国立公園・乗鞍高原で初めて集団が発見され、これが日本で唯一の繁殖集団である事が分かりました。環境省レッドデータブックでは絶滅危惧IB類に指定されています。

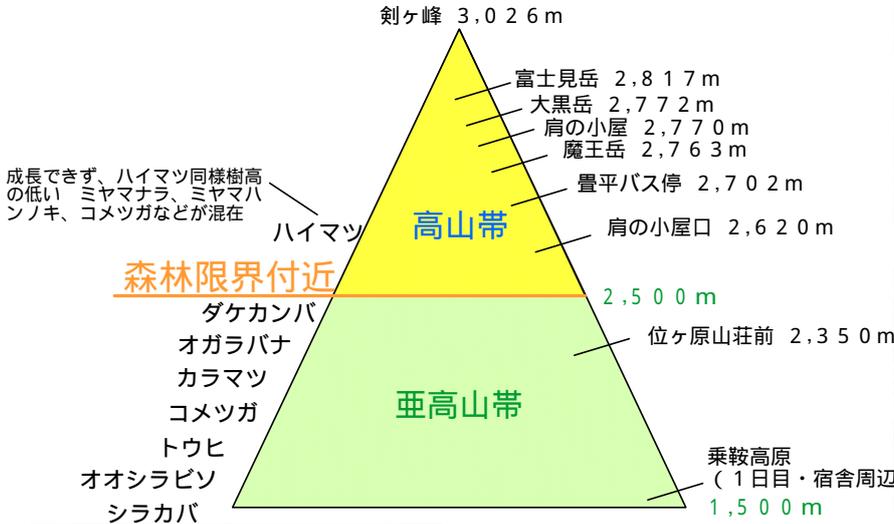
短い夏に咲き競う
三千mのお花畑



7日(月)乗鞍岳登山・植物観察 ... 4種類の選択コースに分かれての研修
 「亜高山帯のカラマツ・ダケカンバの林～ハイマツの群生地～大雪溪～湿地～ガレ場」
 亜高山帯から高山帯の植相の変化, 湿性植物から乾性植物への変化を観察を通して実感!
 1日目行程 2日目行程(選択コース)



木本植生の垂直分布



小学校第5学年「流れる水のはたらき」

日時 8月10日(木)
 会場 柏崎市立教育センター 科学実習室
 内容 流水実験を通して,水の移動による土砂の浸食・運搬・堆積作用と傾斜角の関連性と規則性を見いだす。後に,川に立ち返って考察し,実際の川の様子で確認する学習をくり返すことにより,自然現象を科学的にとらえる力の育成を図る授業のあり方についての研修。具体的な実践と結果を交えた単元構成と教材の紹介。



海岸巡検 要請研修 (地質・動植物)

- 日時 8月11日(金)
会場 柏崎米山海岸一帯
内容
- ・ 柏崎平野の成り立ちについて
(高位・中位・低位段丘崖, 段丘面)
 - ・ 米山海底火山の噴出による柱状節理
 - ・ 堆積岩中の化石について
 - ・ 柏の林が残る岬について
(一説によると柏崎の名の由来とも...)
 - ・ 指で飛ぶコウモリのしくみについて
 - ・ 福浦狸々洞のコビナガコウモリについて
 - ・ 磯の生物について(魚類・貝類・海藻等)



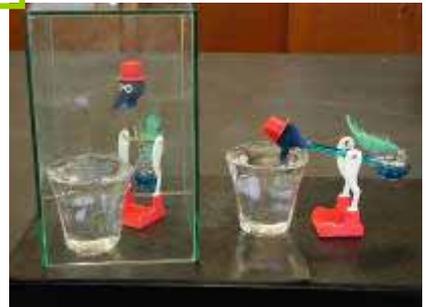
標本同定相談会

- 日時 8月19日(土)
会場 ソフィアセンター(柏崎市立図書館)
内容
- ・ 標本の名前調べ
陸上植物
昆虫
貝
海藻 など
 - ・ 顕微鏡スケッチの仕方
 - ・ その他標本の整理の仕方, 保存方法など



中学校分野別研修 2分野「天気とその変化」

- 日時 8月22日(火)
会場 柏崎市立教育センター 科学実習室
内容
- 実験を通じた水蒸気の飽和の概念形成と雲のでき方についての科学的な見方・考え方を養う授業についての研修。具体的な実践と生徒の反応を交えた単元構成と教材の紹介。



ほか
地域の実験教室・各学校への要請研修・各校不要薬品の処理など

9月の事業(予定)

- 第42回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展 9日(土)~18日(月祝)
- 第42回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会 26日(火)
- 第8回青少年のための科学の祭典 柏崎刈羽大会 30日(土)
- 小学校第6学年「電流のはたらき」研修 12日(火)
- 北条中学校「八石の植物」要請研修
- 半田小学校 科学クラブ 要請研修
- 理科学習指導案検討会 など

平成18年9月8日

心の窓 (教育相談班だより)

No. 8 7

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 Tel (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610

なかまたもんね
角野 愛 (6歳)

しほちゃん、じぶんかってなと
きがあるとおもうよ。だって、おか
あさんごつこのときに、いつも「わ
たしおかあさんになる！」っていう
もん。
まゆみちゃんってうそつきのとき
があるよ。だってまえの日に、あそ
ぶやくそくしてても、「今日はほか
の子とあそぶんだもん」っていうも
ん。

まさよちゃんって、ちよつとあまえ
んぼなんじゃない。だっていつも赤
ちゃんことぼなんだもん。
かずやくんって、ほんとは、わたし
のことすきなのに、いつもいじめる
よ。けいごくんってとつともはずか
しがりやだよ。だっておはなしする
とき、いつもモジモジしてて、はっ
きりいわないの。

でもわたしは、みんな大すき！
だってみんな、なかまたもん！
うんどうかいのリレーのとき、ほし
ぐみのみんなは、心を一つにしたか
らかてたんだよね。それに、きょう
しつでかっていた、うずらのカルチ
ヤンが死んじゃったとき、みんない
つしよにかなしんだよね。わたし
は、あるとき、みんなの心の中のす
きとおったなみだがみえたんだ。

(朝日作文コンクール入選作
教室で読み聞かせ：子どもの作文珠
玉集

「ともだち・先生作文28選」明治
図書

我が校の教育相談

柏崎市立内郷小学校

当校は、柏崎市西山町の緑豊かな美しい自然に囲まれた地域に位置し、全校児童114名(7学級)の学校です。異学年の友達とも仲よく活動し、休み時間には、体を動かして元気よく遊ぶ子供たちです。素直で明るく、困っている友達を助ける優しさをもっています。しかし、やや引っ込み思案なところがあり、自分から進んで人にかかわることが苦手な子供もいます。また、明るいあいさつをすることや場に応じた言葉遣いをする、約束やきまりを守るなど、規範意識をもって生活することにおいて気になる姿も見えています。そこで、今年度は、規範意識の向上にも重点を置いた指導に取り組んでいます。児童会でも『マナーを守り、笑顔があふれる内郷小』というスローガンを立て、マナーや決まりを守るための活動に取り組んでいます。

さて、当校の教育相談体制について紹介します。

○生活アンケート

毎月末に生活アンケートを実施し、一人一人の子供について、困っていることや心配なこと等を把握するようにしています。そして、必要に応じて教育相談や、対策委員会を実施しています。教育相談は、担任だけではなく、級外の職員等子供が相談しやすい職員とも行き、心配なことが解決するよう全職員で対応しています。

○情報交換会

毎月の職員会議で、気になる子供の様子について情報交換を行い、全員で共通理解して、対策を考えています。日常的にも、全職員で全校の子供たちを見守り、気になることもよい姿も、気軽に担任に知らせ情報交換をしながら対応しています。

今のところ、いじめ・不登校は見られませんが、全職員で全校の子供たちを見守り、さらに望ましい人間関係づくりができるように支援・指導を続けていきたいと考えています。

(文責 神林富美子)



心の糧 ～カウンセリングルームから～

『特別支援教育にも活かせる授業の原則十ヶ条』

明治図書から刊行されている「特別支援教育教え方教室」の3月号特集「軽度発達障害の子がいるクラス—黄金の三日間で立てる基本方針」の中には、通常学級にも応用できる学級経営上の留意点・配慮点が実践・経験者の教師により豊富に紹介されている。

「先生は味方であること」を伝える／子どもたちを「よく見る」そして巻き込む／障害を持つ子、周りの子の、それぞれから信頼と尊敬を得る手だて／確認と賞賛のシステムを初日に徹底させる／「授業の原則十ヶ条」を意識して／まず大多数の生徒が落ち着いて学ぶことができるシステムやルールをつくれ／授業開きで「わかる」「できる」という成功体験を味わわせる／できることを三つだけ伝え確認し続ける／間接的指導でルールを徹底させる／ほめることで良い行動を志向させる／専門家に相談することから全てが始まる／ほめる場面を意図的に作り出し、ほめながら育てていく／プライドを傷つけないで指導する／etc、タイトルだけ見てもざっとこんな具合である。

上記のタイトルにもある、「授業の原則十ヶ条」とは、既にご存じの先生方も多いと思うが、向山洋一氏が提唱している以下のものである。第一条:趣意説明の原則(指示の意味を説明せよ)、第二条:一時一事の原則(一時に一事を指示せよ)、第三条:簡明の原則(発問・指示は短く限定して延べよ)、第四条:全員の原則(指示は全員にせよ)、第五条:所時物の原則(子どもに活動させるためには、場所と時間と物を与えよ)、第六条:細分化の原則(指導内容を細分化せよ)、第七条:空白禁止の原則(たとえ一人の子どもでも空白の時間をつくるな)、第八条:確認の原則(指導の途中で何度か達成率の確認をせよ)、第九条:個別評定の原則(誰が良くて、誰が悪いのか評定せよ)、第十条:激励の原則(常に励まし続けよ)。【向山洋一著「授業の腕をあげる法則」明治図書より】

子どもが分かりやすく、動きやすい授業はこのような原則に貫かれているともいえる。障害のある子どもにとって落ち着ける教室・分かりやすく動きやすい授業は健常の子どもにとってもそうであるように、その逆も然りである。特別支援教育がどの教師にとっても不可避となった今、授業の原則十ヶ条を今一度チューンアップすることをお勧めしたい。
(文責・小林東)

<ふれあいルームから> 「時間の価値」

一年の価値を理解するには、落第した学生に聞いてみるといいでしょう。

一ヶ月の価値を理解するには、未熟児を生んだ母親に聞いてみるといいでしょう。

一週間の価値を理解するには、週間新聞の編集者に聞いてみるといいでしょう。

一時間の価値を理解するには、待ち合わせをしている恋人達に聞いてみるといいでしょう。

一分の価値を理解するにはちょうど電車で乗り遅れた人に聞いてみるといいでしょう。

一秒の価値を理解するには、たった今事故を避けることができた人に聞くといいでしょう。

十分一の価値を理解するには、オリンピックで銀メダルに終わってしまった人に聞くといいでしょう。

だから、あなたの持っている一瞬一瞬を大事にしましょう。そして、あなたはそのときを だれか特別な人と過ごしているのだから、充分大切にしましょう。その人はあなたの時間を使うのに十分にふさわしい人でしょうから。

そして、時は誰も待ってくれないことを覚えましょう。

昨日はもう過ぎ去ってしまいました。明日はまだわからないのです。

今日は与えられたものです。

だから、英語では今を present といいます。



今年の24時間テレビ、亀梨和也主演のドラマ「ユウキ」の中で、主人公ユウキが残り少ない自分の命を大切にしながら懸命に病気と闘っている時、友人に話していた詩です。

(ふれあいルーム指導員 大島 美和)

※教育相談班9月の予定

* カウンセリングルーム

・いろいろ体験グループ (SST) は、お休みです。

* ふれあいルーム

23日(土) 卒業生との親睦会 29日(金) バス課外

プラNET

URL <http://www.city.kashiwazaki.niigata.jp/hakubun/jyuhou/johotop.htm> に目録があります

E-mail kasikari@coral.ocn.ne.jp

柏崎市立教育センター
視聴覚ライブラリー

945-0833 柏崎市若葉町2-31

TEL・FAX 0257-23-1168

2006年 第4号

新しい教材(VTR・16ミリ)が入荷しました！！



☆16ミリフィルム

番号	分野	タイトル	制作	時間	内容
40-172	アニメ	おれたち、ともだち！シリーズ ともだちや	東映	13分	キツネはともだちやさんを始めることを思いつきました。「えー、ともだちやです」でも、ともだちって売れるのかな？

☆ビデオテープ

番号	分野	タイトル	制作	時間	内容
V9-127	交通安全	ポンカンマンの自転車免許教室	東映	18分	ポンカンマンと一緒に自転車の点検や安全運転のマナーを学び、事故防止に役立てましょう。
V9-128	防犯教育	あっ危ない！ きみならどうする？	共和	27分	子ども達自身で不審者を見分ける目を養うためには？婦人警官・春さくらと防犯・安全について学びます。
V14-43	道徳 アニメ	忍たま乱太郎のがんばるしかないさシリーズ きまりを守って協力しあう	東映	10分	忍たま三人組をとおして仲間たちとお互いに協力しあうことの大切さを学びます。
V14-44	道徳 国語	花さき山 (名作児童文学アニメーション)	学研	11分	山に山菜取りに出かけた少女は山んばに会い、見たこともない美しい花々を見る。その花は誰かがやさしいことを一つすると、一つ咲くという。
V15-89	人権 教育	み一つけた！ (アニメーション)	東映	18分	クラスの疎外感の中で自己主張できない少女。転校生の少年は自らの体験を元に「自分の言葉で表現することの大切さ」を訴えます。
V23-11	高齢者 教育	林家木久蔵師匠の高齢者交通安全物語	東映	20分	高齢者の身体的、心理的な特性をとりあげながら、ラーメン店主に扮した木久蔵師匠と一緒に楽しく交通ルールを学びます。
V40-58	アニメ	ぼくへそまでまんが	東映	25分	晴れときどきブタシリーズ第4作。いつも失敗ばかりの主人公がまたまたまんがを描いて大騒ぎ！？

貸出し予約はお電話または来館でお願いします
ご利用をお待ちしております

機器操作講習会のお知らせ

音楽会

拡大コピー機（マックスアート）操作講習会

〇〇〇発表会

◇10月18日（水） 15:00～17:00

◇定員 5名（先着順）

◇対象 幼稚園・保育園、子ども会、コミュニティなどの社会教育・学校教育に係る団体の方

◇お申込みは視聴覚ライブラリーまで電話にてお願いします。

（TEL 23-1168）

拡大コピー機（マックスアート）を使って、研修会や発表会などのタイトルや垂れ幕、学校での目標などを作ってみませんか？ 専用のソフトと大判インクジェットプリンタを使って文字やイラストを長尺印刷できます。（料金 A1サイズ 300円から）

・今後の機器操作講習会の予定

◇16ミリフィルム映写機操作講習会

11月中旬

◇デジタルビデオ編集操作講習会

12月下旬

◇液晶プロジェクタ操作講習会

1月下旬

◇拡大コピー機（マックスアート）操作講習会

2月上旬

詳細は追ってご案内いたします。

今月のおすすめ教材

教材番号	タイトル	時間 (分)	対象
V2-30	小学校理科シリーズ「月と星の動き」	13	小学4年
V2-35	小学校理科シリーズ「天気の変化」	15	小学5年
V2-39	小学校理科シリーズ「大地のつくりと変化（1）」	14	小学6年
V2-40	小学校理科シリーズ「大地のつくりと変化（2）」	14	小学6年
V8-51	わたしたちのくらしと下水道のしくみ	15	小学4年
V9-94	小学生の生活安全シリーズ 地震と安全	15	小学生
V31-29	柏崎グラフィティ	30	小以上・一般
40-161	お月様とうさぎ（16ミリフィルム）	10	幼・小（低）

※教材番号にVがついている教材はビデオテープです。

視聴覚ライブラリーの教材検索はこちらからどうぞ！

柏崎市教育情報支援システム <http://kedu.kenet.ed.jp/> ヘアアクセス！！

育成センター通信 2006.9

柏崎市青少年育成センター
945-0833 柏崎市若葉町2-31
メール ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp
TEL.0257-20-7601 FAX 0257-23-4610

9月の予定

日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	金	昼間育成活動	15	金	夜間育成活動
4	月	下校育成活動			交流会打合せ
11	月	下校育成活動	25	月	下校育成活動
12	火	トライウォーク実行委員会	27	水	地区PTA育成活動

第27回「中学生と大人の座談会」

テーマ：高校生の「我が校のここがすばらしい」
を聞いて、中学生が自分の進路と将来像を考える

いつ 平成18年8月20日(日) 10:00～15:00
どこで 柏崎市立教育センター

参加者 柏崎刈羽の中学生、保護者、青少年育成委員、教育委員 約100人

発表した高校1年生

柏崎高等学校、柏崎翔洋中等教育学校、柏崎総合高等学校、柏崎工業高等学校

日程概要	開会式	「内山正和育成センター副所長、小林和徳市教育長」
	スタンツ	「まーるいテーブル」育成座のみなさん
	高校生の発表	「柏崎高校、翔洋中等学校、総合高校、工業高校」
	班別話し合い	「自己紹介と役割分担決定」
	昼食	
	班別話し合い	「意見、感想、要望をポストイットに記入後、話し合い」
	全体会	「班別で話し合った内容を中学生が発表」
	閉会式	「中村貞子育成委員会長」

以下に、参加者がポストイットに記入したコメントを掲載しました。

A 班

- 我が家では進路について話し合っています。将来についても同様です。学校でも進路指導があります。
- 急いで進路を決める必要はないと思います。

- 自分で決めた進路に確実にに行ける気持ちをもちたい。(親に左右されない)
- 保護者は子どもにどんな職業に就いてほしいのか聞いてみたい。
- 親としては安定している職場がいい。
- 親としては子どもがやりたい仕事に就いてもらいたい。
- 職業は何をやってもよいが、好きな仕事に就けるように今をがんばってほしい。がんばっていないと小言を言ってしまう。

B 班

高校生の発表を聞いて

- 中学生というまだ大人になりきれていない時期に、自分の適性、興味をよく考えてそれらを生かして進路を選んでいること、生き生きと高校生活を送っていることが感じとられた発表でした。
- 工業高校でいろんな資格が取得できることは知らなかった。
- それぞれの高校によって特色があるのでしっかりと考えて自分の目標にあった高校選びが必要だ。
- 各高校それぞれに特色がありおもしろいと思いました。
 - 柏高・・・学習と自由の共存
 - 翔洋・・・学習中心
 - 総合・・・学生らしく、自由が中心?
 - 工業・・・男子校
- 各校のよいところなどがよく分かったけれど、よいことしか言ってなかった気がする。自分の高校の嫌ところもできれば言ってほしかった。なぜなら、何かと参考になるからです。
- 自分で選んだ学校について自信を持って発表されていてすばらしいと思いました。
- 高校(特に柏崎高校)では毎日の授業をしっかりと聞いていなければならないので、人の話をしっかりと聞くことができない自分にしては、高校は毎日がたいへんだと思った。

自分の夢について

- 今、自分がなりたい職業は通訳です。なぜなら、小学校の頃、英語が好きで世界に通用する人間になりたいと思ったからです。
- 柏崎高校に行く。大学に行く。教員免許を取る。教師になる。
- 将来は医者になりたい。幼い頃、お腹が悪くなり入院した時、周りのお医者さんが優しくしてくれたから医者にあこがれるようになった。医者になれば美術か音楽の教師になりたい。
- 高校を卒業した後、大学か専門学校に行き、卒業後海外に行きそこで通訳になるための学校に入って職に就けたら就く。
- 自分以外の人意見を参考にし教師になれるように進路を決めたい。
- 柏崎高校に入学したい。なぜなら、友達が多くいるだろうし、何より兄貴にバカにされたり、親のだらしなさに甘えたりしたくないからです。高校を卒業したら専門的な医学の勉強をしたのでできれば大学病院に行きたい。それができないなら、美術か音楽系の大学に行きたい。
- まだ将来の夢は決まっていない。やりたいと思ったことに挑戦できるよう夢を探しています。
- 2年生だから行きたい高校が決まっていない。3年生になったら進路について真剣に考える。今まで挑戦してきたことを生かしながら勉強することが今の目標です。

保護者の経験から

- 自分の学力に見合った高校にといい、進路が決まっていなかったのが普通科に入った。高校で夢がはっきりしたので試験に向けて勉強したが失敗。高い倍率のため1回の挑戦であきらめてしまった。今、もう少し挑戦し続ければよかったと思うことがあります。

- 学生の時は社会のことよりも受験ムードに追われていました。就職しなければならない時が近づき、事務系の仕事が向いていることに気づき、事務系の検定、資格を取りそれを生かせる事務職に就きました。もう少し早い時期に夢を持っていたらと思います。
- 何となく寺の住職になることが決定していた。父のように教員になろうという思いがあった。
- 人と接することが好きだったので、今、情報サービスの職に就いています。

C 班

高校生の発表を聞いて

- ぼくが高校に入って一番心配なことは勉強です。中学と高校では勉強の内容が難しくなると聞きとても心配でした。でも、高校生の発表を聞いて遊びと勉強のけじめをつければついていけると聞いてとてもためになりました。
- 高校は勉強や部活などがとても大変というイメージしかありませんでしたが、今日の発表を聞いて楽しいこともたくさんあるということを知りました。
- 具体的な夢はまだありませんが、行きたい高校は決まっています。柏崎高校です。理由は私の姉が柏崎高校を卒業し、今、4年制の大学に通っています。今でも高校生活の様子を楽しそうに話しています。聞いているうちに私も柏崎高校に行きたいと思いました。また、大学への進学もしっかりしているというのも大きな理由の一つです。先ほどの高校生の発表の中で「柏崎高校は明るい学校だ」という意見がありました。ますます行きたくなりました。私は今、柏崎高校へ行くために学習面、部活面、生徒会活動面などに力を入れています。高校入試に向けてできることは、今から努力しています。これを続けていき、今の自分の夢である柏崎高校進学を実現したいです。
- 高校生の方々はそれぞれ自分の考えを持った人たちだと感じました。高校生になったら自分を見失わないことが将来の自分をつくる一歩だと思いました。それが夢へとつながっていくように思えた。

自分の夢について

- 自分はまだ将来について深く考えたことがありません。とりあえず高校に入学し大学に入学し就職できればいいかなと思っていました。しかし、今日の話聞いて自分が高校に行って何をしたいのかということを考える必要があることに気づきました。これからはじっくり考え自分のしたいことを見つけていこうと思いました。
- ぼくの将来の夢は決まっていてその夢に向かってがんばっています。でも、その職業に合った高校を見つけられずにいます。だから高校生の話をしっかり整理し、今後の進路を考えていきたいと思います。
- 将来の夢とかなりたい職業はないけれど、やりたいことがあるのでそれを実現させていけるようになりたい。
- 今、やりたいことを一生懸命がんばっていきたい。やらなければならないこともやりたい。

保護者の経験から

- 自分は中学生の時、具体的に将来のことは何も決まっていなかった。とりあえず高校へ。選んだ高校は模擬試験の結果で決めた。行きたい高校というより行ける高校だった。
- 自分が中学生の時は、ただ高校生になるために勉強していたように思います。調理師になりたいと思ったこともありましたが。今は家族のために食事を作っています。幸せな家庭を持つことも一つの夢でした。

- 漠然とした夢があったが、じっくり考えないうちに現在に至っている。子どもにはそんなことのないようさまざまなことにチャレンジしてほしいと願っている。
- 夢は体験により変化する。より多くの体験を。
- 自分の能力、適性を正しく把握するために競争は必要だ。嫌なことへの挑戦も必要だと思う。そうしないと、30才を過ぎても夢を追ってしまうことになると思う。
- 中・高校生の時期の勉強は、ただ、教科への知識をつけるだけでなく、人間関係形成能力、意志決定能力、将来設計能力、情報活用能力を身につけ、磨くことだと思う。
- 知識が増えるとももの見方が変わる。
- 推薦入学について・・・学力がずば抜けていいわけでもない。今、スポーツに力を入れているので推薦で入れる学校の方も参考にして聞きたい。

中学生にエール

- みなさんに接し、すばらしい前途に幸あれ。すばらしい前途に光あれ。61年前の女学校時代を思い出しています。
- 自分の子どもは今高校1年生と中学1年生です。自分の考えを持った人になってほしいです。そのためにも、やはりいろんな人の話を聞くことも大切だと思いました。今回とてもよい体験をさせてもらいました。ありがとうございます。
- 友人と話し合ったり、いろんな大人から情報を得たりしながら、夢、生き方を決めていってもいいのかな。生涯かかって、方向が決まってもいいのかも。

D 班

高校生の発表を聞いて

- 各高校の特徴を聞き、さらに関心が深まりました。人それぞれに夢が違うので、自分の夢の実現のために高校を選ぶというのはとても大切だと思います。
- 各高校にいろいろな特色があるから自分に合った高校を選んで自分の好きなことを追求しながら勉強すればいいと思いました。それを生かして仕事も頑張っていけばいいと思いました。夢とか目標を持って、それに向かって頑張っていこうと思います。
- 自分が将来何になりたいかは大体決まっているが、その仕事以外にも高校によっていろいろな仕事につくことができるのだと改めて知ることができました。今、なりたい仕事だけでなく、他の仕事についても考えてみてもよいと思った。
- 自分の進路について詳しく調べたり、いろんな人の話を聞いたりして決める。今日の先輩たちは高校を選んだ理由がはっきりしていてすばらしいと思いました。

自分の夢について

- ぼくはテレビ局に就職したいので大学にいかないといけない。進学率の高い高校に行きたいと感じた。どの高校の話聞いても勉強という言葉が出ているので、勉強しなければならないから大変だなと感じた。テレビ局は競争率が高いから頑張ろうと思う。

保護者の経験から

- 母親が働いていたので、私を保育所で預かってもらっていた。だから、自分も保育士の仕事に就いて働くお母さんの子どもの世話をしたいと思った。今、子どもに関わる仕事をしている。
- まだ生徒の人数が多く進学率も高くない時代だった。高校へ進む人はクラスの50%くらいだったと思う。高校に入ったら好きなスポーツをしてインターハイに出たかった。ラッキーにも高校3年間インターハイに出場できた。

- 私は中学生の頃、大まかに理系の道へ行くことは決めていた。普通科、理学部、その先は未定。高校では割と勉強したと思うが、大学ではバイトに精を出していた。その時の経験が実社会で役立っている。
- 私の中学生の頃は、自分の将来を具体的に考えることなどなくて自分の行ける高校に行ったように思います。最近の学校の進路指導はとてもよいことだと思います。
- 自分の将来の夢があっても、家の都合で夢が果たせなかった。だから、子どもにはやりたいことをやらせてあげたい。後悔の無い進路を選択してほしい。

E 班

高校生の発表を聞いて

- 高校生の話を聞いて、高校は中学校の発展のようなものであって、専門的な勉強をし、将来につなげていくところだと思った。高校もだんだん変わってきていると聞き、高校を選ぶにも自分でいろいろと調べた方がいいと思った。
- 高校生の話を聞いて、とても勉強になりました。外見からはまだまだ幼く感じられる面もあるのですがしっかりした考えを持ち、自分の生き方、進み方等に明確なビジョンを持っていることに感心しました。
- 高校は楽しそうだが怖そうなイメージがあった。しかし、高校生の発表を聞いて怖そうというイメージはなくなり、自分が進みたいところに進めばいいんだと分かった。とりあえず、今を頑張ればいいのかと思った。
- 今日はとても有意義な時間を過ごすことができ本当によかったです。高校生から楽しい話を聞くことができたし、座談会でも保護者の方から体験や親の思い等聞くことができ、将来のことに参考になりました。本当によかったです。
- みなさんハキハキしていてよいと思いました。人前に出て自分の意見を言うことはけっこう難しいのですが、今日の高校生は立派だと思いました。自分の子どももあのようになってほしい。
- 高校は勉強がたいへんというイメージがあったけれど、「部活が楽しい」「行事が盛り上がる」等を聞いてよいイメージを持つことができました。
- 高校生の話を聞いて、「高校は楽しい」という感想を持ちました。活動範囲や自由なことが増えると聞いて、少し安心しました。今日の話をもとに自分に合った高校に行きたいです。また、その高校に行けるように勉強をしっかりしようと思います。
- 柏崎高校の生徒は自宅で何時間くらい勉強しているのかな。クラブ活動をしているのに勉強の時間をどのくらいとっているのかな。
- 柏崎工業高校の発表を聞いて、進路について自分の将来のことを考えて話をしてくれたのでよかったです。
- 各高校の3年間で自分の進路を決めることは非常にたいへんではないか。自分の子どもは何回か迷ったように思います。親が協力して話し合いをするようにしたいと思います。

F 班

高校生の発表を聞いて

- 高校生が生き生きしていたので、高校にあこがれるようになったと思う。
- どのような高校であれ、自分が生き生きと輝けることができれば、素晴らしい進路選択だと思います。
- 本日発表の高校生、自分のやりたいことに取り組んでいる姿が、明るくたのもしく感じられました。

- それぞれの高校に進んだ高校生たちが、楽しそうに、ほこらしそうに話す姿に感心しました。入学して4ヶ月くらいしか経っていませんが、自分なりに学校や友達などとの関わりをしっかりと見ているなど感じました。
- はつらつとした高校生に嬉しいものを感じました。あなた方の後ろに道ができる今日一日、中学生たちとたくさんおしゃべりたいと思います。勉強は確かに大切だけれど、個性はそれ以上に大切だよ。明るく、前向きに、はっきりとした大人になろうね。
- 現実には人の目が気になる、人に、周りに流される中学生。しかし、高校生になると心がしっかりとしてくるんですね。自分を持ってしっかりと発表していました。
- 進学率や進学先を各高校は具体的に発表してほしい。
- 高校生は「勉強すること」にどんな意味を見出しているのでしょうか。
- ぼくはまだ行きたい高校は決まっていなくても、今回の発表を通していろんな高校に興味を持ちました。特に、柏崎高校と総合高校は心に残っています。柏崎高校は私服でいいのとエアコンがあり授業環境はすごいと思いました。総合高校は部活が楽しそうなのがすごいと思いました。
- 最初はあまり理由も無く「〇〇高校にしよう」と思っていたけれど、それぞれの話を聞いて、いろんな選択があるんだと感じました。自分のやりたいことや将来を考え、目標を立ててそれに合った高校に行きたいと思いました。
- 総合高校や工業高校にはたくさんの系列があり、自分の好きなことを選択肢があり、とても充実した高校生活が送れそうに思いました。それに工業高校ではいろいろな資格が取れ将来の仕事でも役立ってよいと思いました。
- 柏崎高校の発表を聞いて、勉強、特に英語に力を入れていることが分かりました。英語は自分の苦手科目です。高校では部活を頑張ろうと思っていたので、勉強だけで手がいっぱいになりそうで少し恐ろしくなりました。ですが「これから努力し、部活にも集中できるようになる」という目標も同時に出てきたので、頑張っていこうの思います。
- 現役の高校生と中学生の話し合いや説明の機会をもっと増やしてほしい。

G 班

高校生の発表を聞いて

- 翔洋中等教育学校は新しい学校にもかかわらず、いろんな部活やクラブがあって素晴らしいと思いました。勉強にも力を入れているということなので、とてもいい学校だと思いました。
- 総合高校は気持ちが楽しい学校だと思いました。いろんな種類の勉強があり視野を広げることができると思いました。

自分の夢について

- 家族と話しながら自分の夢や将来のことについて考えたりすることは大切なことだと思いました。
- 進路や将来のことについては、スタンプズでやっていたように、自分の考えを家族や先生にしっかりと伝えたいです。そして、そこでしっかり話し合って進路を決めたいです。
- 自分はまだ将来のことや進路のことがはっきり決まっていないので、今日の高校生の発表はとても参考になりました。高校では自分の好きなこと、興味のあることをしていきたいです。
- 私はまだ行きたい高校をはっきり決めていないので、自分の力が伸ばせるような高校に行きたい。そして、自分の夢をはたせるようにしたいです。
- 将来の夢は自分のよいところを伸ばせる職業が一番いいと思いました。好きなことが夢に生かせればいいです。

保護者の経験から

- やっぱり手に職をつけてほしい。これからは資格も大事。体を動かしてできる仕事がいいと思う。
- 自分のやりたいことを見つけてほしい。そのために、勉強は自分のためだと思い、あの時勉強しておけばよかったと思わないように勉強してほしい。
- 自分が将来どんな職業に就くかよく考え、それに向かって勉強してほしい。
- 自分で考えることも大切ですが、親の意見にも耳を傾けて相談してほしい。

本日の感想

- 今日はすごく楽しかったです。よく知らない人と一緒になって話し合ったり、笑ったりで、すごくよかったです。一日限りなのは残念だったけれど、思い出に残ると思います。楽しんで太洋紙にまとめ、もう最高でした。これからは自分の夢に向かって頑張ります。
- 今日の座談会では特に高校生の発表が参考になりました。これからしっかり進路を決めていきたい。また、自分たちの意見を出し合って最後によいまとめができ上がってよかったです。
- 将来のことや挨拶のこと親子のこと等自分の意見をしっかり言うことができました。また、他の人の意見も自分の考えと比べながら聞くことができました。同じグループの人と仲良しになれたし、進路や将来について考えることができたし、参考になることもあってよかったです。
- 知らない学校の人や大人の方といろいろなことをしゃべれてとても楽しい一日でした。なかなかこういう機会がないので新鮮でした。この座談会でGグループになれてとても嬉しいです。一日ありがとうございました。
- 初めて参加したが自分の忘れていたことが、子どもを通して勉強できました。
- 今の子どもがどんな考えでいるのか話を聞いて、親としていろいろ考えることが多かった気がします。今後は今日の話をもまえて親として頑張っていきたいと思います。
- 1 子ども達が大人っぽく見えました。
2 親の思いは同じでした。
3 今日の出来事は今後必ず役に立つことがある。有意義でした。

H 班

夢について

- 介護福祉士
- 保育士
- 何でもいいから絵をかく仕事がしたい。
- ぼくの夢は学校の先生になることです。なぜならば、先生はさまざまな子どもや大人とふれあい、いろいろなことを学べるからです。また、小さい頃からバスケットボールをやっており、大人になってからも続けたいと思っているので、審判の資格を取り学校の生徒を指導したいと思っています。
- デザイナーズブランドの事務所に入って洋服を製作したかった・・・。
- 人の世話が好きだったのでツーリストになりたかったです。今思うと車に酔うのでどうだったかと思います。59才になった今の夢は、本をたくさん読むことですが、老眼が進んでいますので・・・。
- 子どもが健康に成長してしっかりとした大人になってほしい。私は孫の面倒をみつづ主婦の仕事がんばるといっておばあちゃんになりたい。

参加者の感想

- 今日の座談会で高校生の発表がとても参考になった。そして、それを聞いて班で意見交換したことによって、自分の考えだけでなく、他の人の意見も聞くことができたので考えを深めることができた。また、今日の話で「高校」がどんな所なのか考えが具体化した。
- 今日は進路や将来について、いろいろな話、意見を聞いてよかったし、また、自分でもよく考える場になった。これからの進路や将来の参考としていきたい。今日はこの会に参加してよかった。
- 高校生の発表は自分なりに大切なことやガンバルことを理解しており、充実した学校生活を過ごしていることが分かった。中学生は不明確ながらも目標を持っており、アドバイス次第で各自の可能性を広げることができると思う。
- 少人数グループの話し合いは、ちょうどいい人数でよかった。こういう会がずっと続いていくことはよいことだと思います。
- 今日この座談会に行くと決まった時は、正直あまり気がのらなかったけれど、とてもいい経験ができてよかった。来年もこのような会でいいと思う。
- 今日は高校生の話や大人の話聞いて、進学や将来、これから高校へ行くまで何をしたらいいかななどの参考になった。今日話を聞いて自分の入りたい高校に入るために勉強しようと思えたのでよかった。
- 今の中学生、高校生たちは自分の進路と将来について、しっかりした方向を持っているのに感心しました。不安もあると思いますが、今の自分を大切に勉強やスポーツをガンバッテもらいたいと思います。
- いろいろな子どもたちやお母さん方の意見が聞いてよかったです。今の中学生、高校生ってホントすごいです。うちの子はちゃんと話せるかなあって疑問に思いました。家に帰ったら子ども達と話そうと思います。
- あまり大人の方と話す機会がないので今日の座談会はとてもよい会でした。また、雰囲気がよくどんどん意見が言えて楽しかったです。
- 高校生の意見も聞け、中学生がどんなことを感じ願っているかを少しかいま見ることができました。最後にこの座談会に参加してよかったと思っています。多方面の保護者の方とも話せて勉強になりました。
- みなさんは自分の目標に向かって高校を決めて勉強しているんですね。勉強はたいへんだけど、将来に向けて勉強以外のこともたくさん学んでほしい。
- 高校生の発表はおもしろ、おかしく聞かせていただきました。中学生の発表も負けず劣らずよかったです。
- グループ内の意見や他のグループの意見を聞くことができ、よかった。また、先輩達の意見を聞き夢についていろいろ考えることができた。
- 今日は進学のことやこれからの将来のことで大切な意見を聞いてとてもためになりました。今の自分は一つ何かやりたい仕事をしぼってそれに向かってひたすら努力することよりも、土台をしっかり作って、いろいろな仕事につけるようにすることのほうが大切だし、そのほうがいいと思いました。そのために今自分にできる「土台」作りをしっかりしたいです。
- 雑草のごとく精神的にたくましい大人になってほしい。学歴なんてごく一部だけ。自信を持ってチャレンジしていくと夢を実現することができると思う。チャレンジなくして夢は実現しない。
- 将来のことで一つの道だけに一生懸命進んでいくだけでなく、枝分かれのある人生にしてもいいと思いました。
- ここにこられた中学生はしっかりと自分の考えを持った方ばかりで、わが子とつい比べてしまいました。
- やはり自分のような中学生よりも、多くの経験を積んできた大人の方の意見はとても参考になり

ました。今後、自分を見つめ直すとき、今日学んだことを考えながら充実した人生になるようにしたいです。

- 子どもの心を育てるのは大人の責任。
- 参加された中学生はしっかりした夢(職業等)を持っていました。自己実現に向かって頑張ってください。よい友人、多くの人たちとの出会いを大切により豊かな人生を送ってください。
- 一日とても有意義な時間を過ごすことができました。高校生の発表では本音を聞くことができました。また、今日の話で「高校」がどんな所なのか考えが具体化した。ポストイットを使っのグループディスカッションでは、中学生の考えを聞くことができよかったです。自分の夢についても考えることができるよい機会になりました。ありがとうございました。
- とても充実した一日でした。もう少しテーマをはっきりさせたほうがいいかなと思いました。終わってみたら、話し合うということはとても大切なことなんだなあと思いました。中学生、保護者にとってこの一日の体験が大切だと思いました。
- 今日はさまざまな人たちと夢について話し合うことができ、ほんとうによい経験になったと思う。大人の方からアドバイスをたくさんもらい、将来について真剣に考えることができた。こういう機会に参加できたことを嬉しく思います。
- グループの話し合いは、大人と中学生が同じくらいの数がいいのでは。今日は大人の人数が多かった。でも、中学生はしっかりと立派でした。
- 夢をしっかり持つことが大切。親子で夢について語り合おう。(子は自分の夢を語り、親は子どものころの夢を話す)
- 保護者よりも高校生に多く来てもらったほうが中学生の興味をひく話がたくさんできると思う。進路の選択に関する不安は誰にでもあると思うが、世代の近い高校生にいろいろアドバイスしてもらえれば中学生の不安も軽くなると思う。

座談会の写真



全 体 会



小林教育長「激励の言葉」





スタンツ



高校生の発表



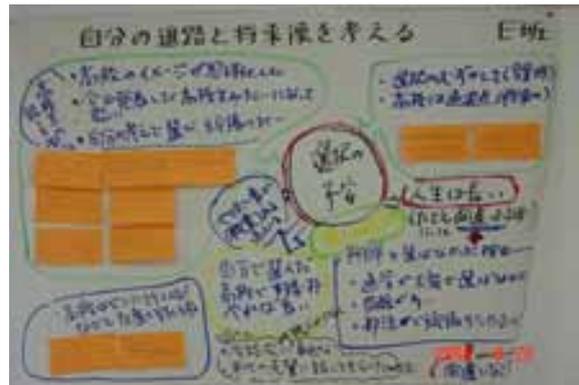
班別話し合い



中学生の発表



昼食



まとめ

まとめ

今回は高等学校のご理解とご協力のお陰で、参加者一同充実した一日を過ごすことができました。高校生も保護者も、本音で自分の体験を語り、中学生は先輩が真剣に語るその姿に心をうたれた一日でした。だから、来年も続けてほしいという声になったのではないのでしょうか。来年は企画運営を工夫し、もっと多くの高校と高校生から参加していただけるようにしたいと思います。ありがとうございました。



自分と友達のいいところ再発見！

第五中学校ピアサポーター養成講座

8月3日に教育センターで第五中学校の1年生から3年生まであわせて約50人が参加してピアサポーター養成講座が行われました。夏休みとはいえ、部活動や学校行事の忙しいなか、八木校長先生はじめほとんどの教職員と生徒が丸1日を使ってこの講座に参加しました。より温かい人間関係を大切にする第五中の皆さんの熱意と誠意に敬服しました。指導



は当センター教育相談係長の小林 東と松田・本間両カウンセラー助手です。

ピアサポーターのピアとは同年代の仲間を意味しサポートは支援するということで、ピアサポートとは子どもたちの仲間同士の支え合いを促進する活動のことです。子どもたちのもつ力を信頼し、最も身近で相談しやすい立場の友達（仲間）の存在にスポットを当てようというわけです。

今回の養成講座では、「お互いを知る」ために構成的エンカウンターを用いた関係づくり「自分自



身を知る」ためにエゴグラムで自分の性格と人付き合いの特徴を知る、「話の聴き方を身に付ける」ためにロールプレー等を用いた傾聴の練習、「悩みの解決と支援の方法」を知るために4人一組のグループで実地練習などを行いました。参加した生徒はどの課題にも真剣に取り組み、最後に小林係長から修了証をもらって満足そうな表情が見られました。



あまり話したことのない人とこの講習で楽しく話ができてよかったです。また、エゴグラムをやって、去年とかなり変わっていたのでびっくりしました。

ジェスチャーや表情を使って表現するのがとても難しかったです。あと、ピアサポーター役になって相談にのるのも難しかったです。でも、最初のゲームはとても楽しかったです。

なんだか心がすっきりしました。協力することの大切さが改めて分かったし、人の話の聞き方も覚えられて良かったです。ゲーム感覚で学びとても楽しく過ごすことができました。

1年生のときより人との接し方が少し変わったと思いました。自分は結構引き気味だったけど、今では友達との接し方がうまくできるようになって、学校も楽しくなってきました。



今日教えていただいたことを忘れずに生かしていき、第五中学校がより楽しくなるように自分なりにがんばりたいです。

聖母子像に想いを寄せて

教育相談係長 小林 東



教育センター入り口を入ってすぐのロビーに、ひときわ大きな彫像（オブジェ）が飾られている（『風ん中の聖母子像』松原匠秀 作）。

母親が腰を屈め背を丸くし、幼い我が子を強く抱きかかえている姿は、一見するといびつな塊にしか見えないが、よく見ると気迫すら感じられる 150cm 超の像である。

作者は柏崎の浜辺に冬期間吹き付けるあの特有の烈風をイメージしたのだろうか。その風にさらわれないよう身を挺して腕の中にしかと幼子を抱きかかえた母親の姿を作品に残すことで、現代の大人が失ってしまった大切な心を訴えたかったのではないか、等と勝手に空想を巡らせてしまう。この風はもしかしたら”世間の冷たい風”かもしれない。”人生の逆風”かもしれない……等々。

我が身のことよりも子どもの安全と健やかさを優先し、何ものにも汚させまい犯させまいと自分が盾となって潔く身を投げ出す、そのような理想的な「親心」は現代では珍しいものとなってしまった。それは、ニュースで報道される事件に限ったことではない。カウンセラーとして子どものケースの相談を行っていても頻りに感じることだ。

実は、偶さか、カウンセリングルームにも（願い・祈りを込めて）、聖母子像（マリアが幼きイエスを抱きかかえる姿）が壁面に目立たずちょこんと飾られている。

マリアは言わずと知れた存在であり、聖母子像も古今東西数多あるが、どのマリアの表情も注意深くまじまじと見てみると、どこか悲しげな、それでいて満たされた、深みのある表情をたたえている。マリアの生涯から想像するに、子に恵まれた喜びと愛おしさの感情だけではなく、世間の中傷に悲しみを伴って耐える忍従の心、「神様から授かった一人子として大切に育てねば」という使命感、「この子（このお方）は、いずれ神様に召されて行く方であり、いつまでも自分の腕の中には居まい」という諦観、など、複雑な情緒が込められていることが表情から読み取れる。

「抱きしめて、下に降ろして、歩かせる」が親の役割などと言われるが、抱きしめながらにして将来の分離の痛みに想いを馳せる、というのは何という勇気だろうか。

親が自分の子どもを可愛がるのは当たり前だが、自分の延長として可愛がるだけでは事足りない。マリアのようにとまでいかななくても「子どもは神様からの大切な預かりものであり、未来への希望の使者である」、そのような認識と覚悟で守り育てたいものだと思う。



中学生と大人 高校生の発表聞き座談 「進路の参考に」などの声

市教育委員会が二十日、市立教育センターで中学生

と大人の座談会を開いた。「高校生の発表を聞いて、



第27回
中学生と大人の座談会

自分の進路と将来像を考える」をテーマに、柏刈の中学生、保護者、市青少年育成委員会の委員ら約百人が熱心に話し合った。

座談会には柏崎・刈羽の十四校から、各校一―三人ずつ生徒、保護者らがそれぞれ参加した。最初に小林教育長も特別出演し、青少年育成委員会が進路の問題をスタンツ(寸劇)でユーモアたっぷりに演じた。続いて柏高、翔洋、総合、柏工の一年生が「我が校のことが素晴らしい」のテーマで、学校生活を発表した。

この中で、「友だち関係もよく、先生からいいねい」
「中学生と大人の座談会」で行われた高校生の発表

に教えてもらえ、充実した高校生活(柏高)、「先生と生徒が一緒に伝統形成。」

「授業が勝負」をスローガンに日々の努力で成果を(翔洋)、「学年の壁がな

く、とてもよい学校。授業に系列があるのが特色(総合)、「高校で頑張って

進学するつもり。普通科、工業科を学べ、資格もたくさんとれる(柏工)などと話した。

高校生の発表をもとに、参加者が八班に分かれ、意見交換を行った後、全体会に移った。中学生側から

「高校の様子が分かり、進路の参考に」「高校にはたくさんさんの選択肢があることが分かった」「自分の夢が

決まっていなかったので、高校生の発表を聞いて尊敬した」、大人側からは「自分の好きな職業に就いてもら

いたい」「多様な考え方をもち、柔軟に対応を」「自分の考えをしっかりと持って、

自分のことは自分で決めて

ほしい」などの意見が出された。

主管の市青少年育成センターでは「高校との連携強化を目標にしており、高校の協力で生徒を座談会に送り出してくれたことに感謝。高校生は緊張しながらも勉強、部活の様子、学校選択の経緯など立派に発表をしてくれた」と話した。

平成18年度

9月の予定表

柏崎市立教育センター

日曜	研修・センター行事・会議	学校訪問	出張・その他関係事業
1 金	科・机搬入（総体⇄博物館）AM		
2 土			
3 日			
4 月	所内会議 13:00～		
5 火			出・県地区センター代表者会議（所長・植木：長岡） 13:30～
6 水	科・作品展作品搬入（博物館）	第二中学校（中）10:00～ 鏡が沖中学校（赤）10:00～	
7 木	科・作品展作品展示（博物館）		
8 金	研・技術家庭科研修「中学校技術科教材研究」15:00～ 研・教育相談研修「教師のための臨床心理学」15:00～ 科・作品展審査会（博物館）		
9 土	第42回 柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展～18日（博物館）		
10 日			
11 月			*退職校長会役員会（第一研修室） 13:30～15:30
12 火	科・理科研修「小6 電流のはたらき」15:00～	東中学校（中）10:00～ 第一中学校（赤）10:00～	
13 水	研・学校保健研修「AIDSと性感染症」15:00～ 科・半田小学校クラブ要請（植木） 相・いなほの会学習会（小林）19:00～		
14 木		第三中学校（中）10:00～ 松浜中学校（赤）10:00～	
15 金	情・校務の情報化研修「ネットワーク提供型コンテンツの活用」15:00～		
16 土			
17 日			
18 月			要請（北条中）下見（植木）
19 火		南中学校（赤）10:00～	
20 水	研・「算数・数学教材研究2（一次関数の指導法）」15:00～ 科・科学作品展表彰式 16:00～（博物館）		
21 木	研・社会研修「授業力を鍛える」（会場：日吉小）14:00～17:00	北条中学校（中）10:00～ 瑞穂中学校（赤）10:00～	
22 金	研・保体研修「小学校授業研究会」（会場：荒浜小）14:00～17:00 科・北条中学校要請（植木）	第五中学校（中）10:00～	
23 土	ふ・通級生・OB・保護者親睦会		
24 日			自閉症研修講演会（エネルギーホール：赤川）13:00～
25 月			
26 火	科・第42回 柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会 PM	西山中学校（中）10:00～ 高柳中学校（赤）10:00～	
27 水			*市教頭会（多目的研修室）15:30～
28 木		比角小学校（中）15:30～	
29 金	科・科学の祭典前日準備 ふ・バス課外活動		特別支援校内検討会（小林：第二中）9:00～
30 土	第8回 青少年のための科学の祭典（新潟工科大学）10:00～15:30		
☆今月の催し☆ 9～18 柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展（博物館） 9/26 柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会 9/30 青少年のための科学の祭典（新潟工科大学）		研＝教育研究班 科＝科学技術教育班 ラ＝視聴覚ライブ ラー 相＝教育相談班 ふ＝ふれあいルーム 訪＝学校訪問 出＝出張 （中）＝中村学校訪問相談員 （赤）＝赤川学校訪問相談員 *＝センター施設貸し出し	

10月

1 日			☆10月の催し☆ 10/13 秋の星空観望会 参加をお待ちしております！！
2 月	科・第一中学校要請研修（植木）	柏崎小学校（赤）15:30～	
3 火	科・第一中学校要請研修（植木）		
4 水	科・北鯖石小学校要請研修（植木）		
5 木	科・枇杷島小学校要請研修（植木）		

主催 柏崎市教育委員会・柏崎市立教育センター、新潟工科大学

「青少年のための科学の祭典」柏崎刈羽大会実行委員会、(財)日本科学技術振興財団・科学技術館

後援 刈羽村教育委員会、柏崎市刈羽郡学校教育研究会、文部科学省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会ほか

協賛 電気事業連合会



出展ブース

アイスクリーム 氷の世界
紙飛行機 飛ぶ種 海藻おしば
ビー玉指輪 イクラボトル
キラキラスライム ほかも多数

青少年のための

科学の祭典

2006

柏崎刈羽大会

科学の心に
をつける



日時 平成18年 9月30日 (土)

10:00~15:30

会場 新潟工科大学 講堂

柏崎市藤橋1719

問い合わせ先

柏崎市立教育センター
科学技術教育班

TEL 0257-20-0212

教育センター事業の参加・利用状況(8月)

	研修講座・事業名	8月の 利用数	8月末までの 利用合計数	17年度の 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座	13回	30回	57回	
		288人	707人	1,736人	
	学校の要請研修会	1回	4回	14回	
		6人	21人	260人	
	調査研究員会, 教科研修員会	2回	6回	12回	
		10人	23人	52人	
	教育情報化研修講座	12回	28回	49回	
		190人	401人	566人	
情報教育主事の要請支援等	9回	40回	140回		
	28人	357人	1,253人		
その他の相談・利用・参加数	3回	15回	54回		
	8人	33人	150人		
	教科書センター利用閲覧数	8人	399人	431人	
科学 技術 教育 班	教職員研修会(含要請)	4回	14回	26回	
		109人	235人	267人	
	児童生徒の学習支援活動	0回	8回	20回	
		0人	160人	922人	
	親子自然体験・観察会・相談会	2回	7回	12回	
		197人	407人	694人	
	科学の祭典参加数	0人	2600人	2,820人	
	生物標本展, 科学研究発表会参加数	1883人	1883人	3,987人	
教材・機材の提供・貸し出し	18件	76件	88件		
科学技術教育相談数	30件	123件	92件		
教育 相談 班	カウンセリングルーム来室相談	新規	14件	67件	175件
		継続	36件	132件	448件
	学校訪問相談	1回	52回	141回	
	家庭訪問相談	5回	41回	143回	
		2人	12人	37人	
	電話相談	1件	14件	46件	
	ソーシャルスキルトレーニング	3回	12回	40回	
		17人	70人	210人	
	ふれあいルーム通級人数	小学生	1人	5人	22人
		中学生	14人	66人	188人
ふれあいルーム通級日数	3日	72日	190日		
同上 学校復帰数(部分復帰を含む)	0人	8人	14人		
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	16ミリフィルムの貸し出し	11本	53本	190本	
	ビデオテープの貸し出し	56本	209本	494本	
	視聴覚機材の貸し出し	46台	210台	603台	
	編集, 借用, 相談等の来室者	84人	451人	1,393人	
	機器操作研修会	0人	8人	69人	
	親子映写会・児童クラブ映写会	0人	0人	370人	
	教育団体, P T A, 市民等の利用	448人	1633人	2,756人	
教育センター事業の参加・利用総数		3,509	10,528	20,580	

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、分析と統合との経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

これまで、新しい教育を創り出す私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる検証と気概が必要であるという趣旨から、「がりれお」を発行してきました。この精神を引き継ぎ、平成17年度から「GALILEI」という名称で、教育・育成センターの情報を広く皆様に発信しています。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町2-31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610